

神奈川県弁護士会新聞

発行所
神奈川県弁護士会
横浜市中区
日本大通9番地
☎045-211-7707
URL <https://www.kanaben.or.jp/>

**2021年度
関東十県会夏期研究会のお知らせ**
日時 2021年8月28日(土) 13時~16時30分
場所 Web開催 (Zoom)

神奈川県のアウトライ
ンと天秤をモチーフに
した神奈川県弁護士会
のロゴマークです。

弁護士会照会制度のいま

副会長 畑 裕士

5月28日、第23回弁護
士会照会制度全国担当者
連絡協議会が開催され
た。同協議会は、各単位
会の調査室室員、担当副
会長に加えて、実際に受
付業務等に携わっている
事務局も参加している点
に特徴があり、大変実務
的な協議会となっている。

今回の議題は、①弁護
士会照会制度の電子化、
②金融機関への照会、③
日弁連と照会先との協議
状況、④担当者メーリン
グリストでの議論状況等

であったが、主に①及び
②について報告及び質疑
がなされた。
現時点で弁護士会照会
の電子化を実施している
のは、全国の単位会の中
で当会と沖縄弁護士会
の2会しかない。ただし、
両者の電子化の内容は全
く異なる。

沖縄弁護士会では、申
出人が照会申出書、委任
状、疎明資料のPDFを
作成し、専用サイトにフ
ァイルをアップロード
し、その後は審査担当者

アロハビズで一致団結する執行部

第1回

神奈川県弁護士
会は、203
0年に創立15
0年を迎える。
横浜代言人組合
は、1880年
(明治13年)6
月27日、横浜戸
部学校において
創立された。参
加した代言人は
5名だった(横
浜弁護士会史上
巻35頁)。大日
本帝国憲法や裁
判所構成法が施
行される10年前
のことだった。
ちなみに「東京

弁護士会百年史」による
と、東京代言人組合は、
同年6月29日の創立総会
に84名が出席して結成さ
れたとのことである(61
頁)。
150年会史編纂に向
けて、昨年3月、「創立
150年会史編纂ワーキ
ングチーム(WTC)」が
発足し、山下光座長の下
で議論を重ねてきた。そ
こで、この1年の議論を
もとに、150年会史編
纂に向けた会内外での議
論を活性化していただ
けたいと考へ、当連載を始
めることにした。
当会は、百年会史上巻

を1980年昭和55年)
に、下巻を1984年(昭
和59年)に発行した。下
巻で扱っているのは昭和
55年度執行部(武藤泰丸
会長)までであるから、
150年会史は、昭和56
年度執行部(矢島惣平会
長)からの歴史を描くこ
とになる。が、その前の
100年について補充す
べきではないかとWTメン
バーは考へている。で
は、どのような切り口で
補充するか。

今世紀に入り、政治改
革と行政改革に続いて行
なわれた司法改革におい
て、司法制度改革審議会

意見書は、司法制度改革
の根本的な課題を「近代
の幕開け以来の苦闘に満
ちたわが国の歴史を省察
しつつ」、「法の精神、法
の支配がこの国の血肉と
化し、「この国のかたち」
となるために、いったい
何をなさなければならな
いのか」(司法制度改革
審議会意見書3頁)とま
とめた。

しかし、「近代の幕開
け以来の苦闘に満ちたわ
が国の歴史」とは何であ
ったか、については語ら
れなかった。そこで、「近
代の幕開け以来の苦闘に
満ちたわが国の歴史」を

当会と神奈川県民の視点
でとらえ返し、百年会史
を補充してはどうかと考
えている。
関東大震災で、創立か
ら43年間の資料をすべて
焼失してしまったハンデ
イをどう克服するかや、
百年会史に記載が少な
かった弁護士
会支部と支
部地域に暮
らす県民の
歴史の記載
をどう補充
するかが課
題となる。
もちろん
昭和56年度
執行部以降
の歴史をど
う描くかは
大事である
し、その際、
女性弁護士

よる金融機関への全店舗
預金残高等の照会(いわ
ゆる全店照会)について
の関係や、弁護士会照会
により全店照会を行う際
には各金融機関に応じて
弁護士会として個別の対
応が必要となっている点
等についても報告・質疑
がなされた。今期執行部
においても、会員の利便
性を考え引き続き検討し
ていくべきテーマだと考
えている。

筆者の前の山ゆりの
投稿(2019年6月号)
で、ちょっとだけペー
ーレスの話をしたが、今
回も少しだけ。弁護士業
務も、世の中のIT化、
ペーパーレス化の流れに
さらされて、けっこう戸
惑うことが多い▼細
かいようで意外と悩まし
いのが、キャッシュレ
ス化とともに進む銀行口座
の関係のペーパーレ
ス化。通帳を持っていない
けれど通帳ではなくスマホ
の画面で取引を把握して
いる、そもそも銀行が通
帳を発行していないなど、
なんでもスマホやPCで
処理するという人が増え
ている。けれども、銀行
取引の資料の裁判所への
提出は、基本的には紙ベ
ース▼依頼者から、「ほ
ら、こういうふうになっ
ています」と、スマホの
画面を見せられても、そ
のままでは資料として使
えないので、「この画面
をスクショで取って、メ
ールに添付して送ってく
ださい」と、やっと理解
したセリフで伝えること
もしばしば。それに対し
て、中には「スクショ?」
「よくわかりません、ど
うすれば?」と返す人も
いて、悶絶することもある
▼付け焼刃のIT知識
では太刀打ちできず、同
僚に助太刀をお願いする
こともしばしば。筆者の
IT化、ペーパーレス化
は当分先だ。
(高橋 健二)



昭和55年に発行された横浜弁護士会史・上巻

(高橋 健二)

神奈川県弁護士会の 犯罪被害者支援について

名を超えて全国1位となっている。

また、日弁連が生命・身体・性的自由に対する犯罪等の被害者に対して弁護士費用等を援助する「犯罪被害者法律援助事業」について、2020年度の申込受理件数は、東京が334件、神奈川県が257件、大阪が90件となっている。

当会がこのような実績を挙げているのは、神奈川県、神奈川県警察、横浜地方検察庁といった関係機関との緊密な連携が大きな要因となっている。

神奈川県では、2009年に「神奈川県犯罪被害者等支援条例」が制定されているところ、当会は、2010年に神奈川県との間で法律相談の実施に関する協定を締結し、県から申し出があった場合、犯罪被害者に対する無料法律相談を実施している。この法律相談について、犯罪被害者の利用希望は多く、2020年度には167件の法律相談を実施している。

また、当会と横浜地方検察庁とは、2018年に犯罪被害者等に対する連携支援の実施に関する申合せ事項書を取り交わし、地検を通じて犯罪被害者から申し出があった場合も、無料法律相談を実施している。こちらも順調に相談件数を伸ばしており、2020年度には29件の法律相談を行っている。

このような関係機関との連携は各地で行われているが、当会の取組みは他会に先んじるものであり、また、相模原山ゆり園事件や座間9遺体事件といった重大事件の支援活動を経て、県や県警、地検からの信頼も高まっている。

若手会員の中で犯罪被害者支援の分野に関心を持っている方がいたら、ぜひ私たちの活動に参加して欲しい。

(会員 武内 大徳)

当会の犯罪被害者支援活動が、全国的にみて極めて活発であることをご存じだろうか？

2019年度に被害者参加が許可された刑事通常第一審事件のうち、被害者参加弁護士が付いた被害者等の人数は、神奈川県が158名であり、東京の128名、大阪の81

日弁連副会長退任にあたって

会員 延命 政之

日弁連副会長の大任を全うされた延命会員

皆さまから委任状を提出していただき感謝いたします。感謝の気持ちを込めて、この1年を振り返ります。

〈正副会長〉

週に1回開かれる正副会長会が最も印象に残っています。多種多様な議題について、会長と個性溢れる15人の副会長が議論を展開します。議論を聞かせながら執行部としての方針を纏め上げてい

〈ハイブリッドの議論〉

理事会は、日弁連で実際に出席する理事と、各用サイト▽書式▽業務課第一係▽会員サポート窓口、をご覧頂きたい。

〈COVID-19との闘い〉

目に見えないCOVID-19と闘う1年でした。正副会長の就任披露は中止され、裁判所や省庁への挨拶廻りもコンパクトなものに。緊急事態宣言が出された直後に「COVID-19対策本部」を立ち上げ、私は副

〈弁護士会の存在価値〉

最近、会員が弁護士会の会務に消極的であるという話を聞きます。また、会員の日弁連・弁護士会への帰属意識が希薄になっているとも言われます。「弁護士自治」が認められている趣旨や、日弁連・弁護士会が存在する価値について、折を見て会員の皆さまと議論して参りたいと思います。これからも、よろしくお願ひします。

ちょっと悩んだら...

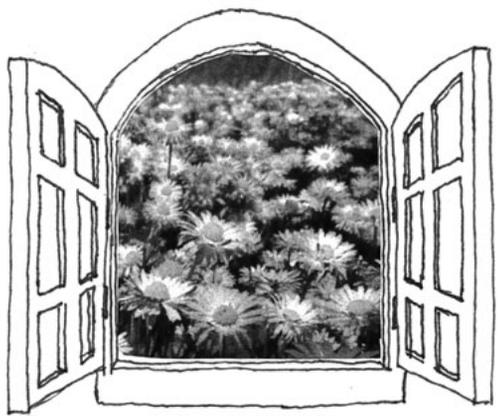
「会員サポート窓口」へ!

「会員サポート窓口」? 聞いたことのあるけれど、使った人に会ったことがない...それはそうなのだ。他人に話にくいことを相談する窓口なのだから。

「最近、仕事が進まない/気が乗らない」「ミスしてしまったかもしれない」「依頼者の電話に出るのが怖い」「事務所での働き方に疑問を感じる」「事務所を変えたい/閉めたい」etc... 誰に相談してよいかわからない、相談できる人がいない、と一人で悩んだことはないだろうか。そういうときは、まずは【業務課第一係:電話

「この相談員は知り合いだから避けたい」と思ったら、その旨窓口で言ってもらえばよいし、逆にご指名もアリである。電話のほか、FAXやメールでも受け付けている。詳しくは、当会会員専用サイト▽書式▽業務課第一係▽会員サポート窓口、をご覧頂きたい。

直接的な答えが得られなかったり、問題が完全に解決されなかったりすることもあるかもしれない。でも、一人で悩んでいたときは、何か違う風景が見えてくるかも



れない。新しい選択肢に気づくかもしれない。ちょっと悩んだら、「会員サポート窓口」を思い出してほしい。

(会員 姜 文江)

暴力団被害無料電話相談会

暴力団等による

被害をなくすために

電話相談の様子

5月14日、当会会館に... 暴力団被害無料電話相談会が、神奈川県警察、(公財)神奈川県暴力団放逐推進センターと当会の三者の共催で行われた。

相談会場には、警察職員、暴力団放逐推進センター職員、当会会員が各複数名ずつ詰め、暴力団被害の相談について、民事、刑事の両面に対応している。

暴力団は、毎年多額の被害が発生している特殊詐欺への深い関与が近年指摘されており、その不法な活動の多様化について県民の不安が高まっている。

打ち込み始めたのは、10年ぶり... 打ち込み直している将棋だ。今はオンラインで全国の人と対戦ができる時代。日々戦型を覚えては試し、負けを積み重ねている。

入社後すぐ横浜に配属となった記者生活は、早いもので3年目を迎えた。まさか初の一人暮らしが間近に観覧車を望む場所での生活とは予想もしていなかったが、出身の東京から観光でよく訪れていたみなとみらいや横浜中華街は、今や第2のふるさとのように親近感を感じる場所に変わりつつある。

趣味で培う

将棋から記者クラブ

寂しいことに、周辺の散策や開拓はなかなかできていない。世はコロナ禍の真っ只中。自由気ままに出かけ、楽しい時間を共有する機会はめっきり減ってしまった。他者とふれあう時間は少なくなり、一人で過ごす時間が増えた。巣ごもり中に

自分の戦型をお互いに持ち寄って戦う将棋では、己の思惑通りにすべからず運がわけられない。相手のやりたいことを先回りして考え、うまくいかずに負

の世界に近づける念願の年。知識を増やしながら、まい進していきたい。(毎日新聞横浜支局記者 池田直)

どうする、未来の弁護士会!

会員 松井 宏之 (36期)

会長の常務

若い頃は人前で気後れするところがあり、執行部支持の意見ばかりの中で自論を述べる勇気もなかった。無責任にも、内心とは別に議案に賛成することが多かった。「執行部を支える」と明言する常議員もいた。それなら常議員会は権威付けのためにあることになる。今は周囲に阿っていたことを反省し、自分の考えを述べることにした。反対意見を言ってもいい

の会員(3月時点)が選ぶ全国区制だ。実際の選挙では、誰に投票してよいかわからないという重大欠陥がある。また、立候補者は会館に名前が掲示されるだけで選挙公報がない。候補者の主張、思想信条といったものがわからない。最近、メーリングリストで発言できることになったが、弁護士会が選挙に消極的なのは明白だ。僅かな例外を除き会長

も常議員も選挙を経ずに選ばれる。それで会と会員の代表が決まるのは普通ではない。また、会員の意見が会務に反映されると思えない。したがって、選挙制度改革は最重要課題のほうであるが、これを執行部が考えている節はない。もしこれが国や地方の選挙であつたら、人権に敏感な会員は真っ先に憲法違反を主張するだろう。最大の理由は、会員が会務に無関心なことだ。嫌われるのを覚悟で発言してきているが、後に続く人が出ないのは残念無念。何とかしなければいけないのだが、少数による大衆の支配とはこういうものかもしれないとも思う。

理事者室

だより

副会長って楽しい!

副会長 井澤 秀昭

副会長の仕事は多く、週一の理事者会、月一の常議員会、担当委員会への出席並びにその準備とその後の対応、各種書類の決裁、市民窓口に対する申出への対応など枚挙に暇がない。

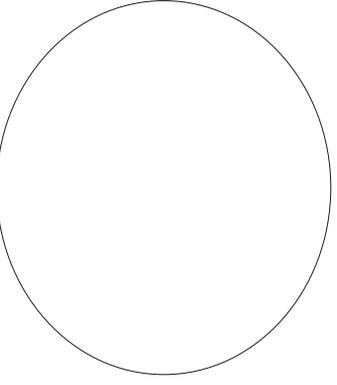
がけをし、話に耳を傾け、お願いをするというところが必要となる。だから、副会長の仕事をすると心身共にたくたになることとは間違いない。

に「感謝の気持ち」が自然と湧いてくる。このことが私に副会長の仕事は楽しいと思わせているのだと思う。

また副会長はいろいろな関係(利益)を調整する役割を担うことが多い。人と会い、電話

しかし、私は、「副会長をやらせてもらってよかった」と思う。まだ2か月しか経っていない時点でのこのように感じることが強く感じる。私の中に

素晴らしいリーダーシップで弁護士会を牽引する三川会長と、これを支える魅力的な副会長達と一緒に任期満了まで「感謝の気持ち」を忘れずに走り抜きたいと思う。





情報セキュリティを考える

はじめましょう

その19

事件記録の保管について(デジタル化とその効用)

事務所の文書管理は頭を悩ます問題です。その対策として、文書をスキャンしてPDF等の形で電子化(デジタル化)するののも一つの方法です。紙文書は保管スペースが必要となりますが、電子化すれば保管スペースを削減できます。大量の事件記録があるような場合には、紙の文書を持ち運ばずに、デジタル化したデータを入れたノートパソコンやタブレットだけを期日を持って行くこともできます。

また、紙文書は、必要な書類を探すのに時間がかかりますが、電子化すれば、必要な書類を探し出す手間も省けます。過去に受任した事件についての問合せを受けたときに、当時の書類の確保

が必要となる場合があります。そのために、古い書類をひっくり返して探したというような経験をされた方も多いのではないのでしょうか。文書を電子化してあれば、そうした手間をかけずに簡単に書類を探すことが可能となります。例えば、事件処理完了の年度ごとに事件別にフォルダーに整理しておけば、パソコンの画面上で容易に必要なファイルを探し出すことができます。また、Windows

でファイルを検索することや、設定によってはパソコン内のPDFファイルについても全文検索を行うことも可能となります。文書の電子化に際して、紙文書をスキャンする作業は必要となりますが、事務所の複合機を利用して簡単に電子化することができます。裁判の相手方代理人からファックスされた文書などは、ファックスをパソコンで受けるようにすれば、スキャンする手間も省くことができます。

過去の大量の文書を電子化する場合、書類をスキャンして電子データに変換するサービスを行っている業者もあるのので、そうしたサービスを利用することもできます。民事裁判手続のIT化に向けて、オンライン申立ての義務化等及び訴訟記録の電子化なども検討されており、文書の電子化の必要性は高まっています。

5月29日に、毎年恒例の、棋士(今回は、島朗九段、森下卓九段、鈴木環那女流三段の3名)を招いての将棋指導対局の会が、川崎市教育文化会館にて行われた。新型コロナウイルスに用心して出席を見合わせる者もいる中、プロの厳しい指導を受けるべく戦士8名が集った。

今回は開始以来四半世紀の節目であり、初めて開会式が行われた。その後の指導対局で活躍が目立ったのは奥田崇文修習生だ。飛車落で森下九段を早々と破ると、手合を改めた角落でも勝利。三局目の鈴木女流三段との平手戦では、敗れはしたものの、目下公式戦七連勝中の女流棋士をぎりぎりまで追い詰めるという戦いぶりを見せた。

対局の後は場所を移して懇親会が行われた。話題は自然に将棋界へと向かう。スポンサーの多様化により女流棋戦が増えたという明るい話題で盛り上がった。

将棋連盟の現職理事である森下九段からは、理事としての苦労話などを伺った。

指導対局の会は来年から幹事が種村求会員となり、指導担当は鈴木女流三段を筆頭に若手棋士へと大幅な若返りが行われる。棋士に名を覚えてもらえる距離の近さ・密度

私の赤い糸

会員 三浦 絵莉子

それぞれの「home」に向けて

本来は新人弁護士奮闘記的なものの執筆を頼まれていたのだが、仕事のつわものも掲載させて

いただくことになった。本記事で紹介する『ノマドランド』は一番最近見た映画で、たまたま書きかけのレビューがあったのでそれを完成させた。

「先生はホームレスになったの?」「いいえ、違つたの、私は…『ハウスレス』なの」

主人公ファーンの発言は、その時点での観客にとってはただのこじつけ

に聞こえるかもしれない。だが、「house」と「home」は異なる概念である。炭鉱の閉鎖により故郷がゴーストタウンと化し、夫を亡くしたファーンは流浪生活の旅に出る。

おんぼろバンで旅する彼女が期間限定の職を得るのは、日本でもご存じアマゾンの巨大倉庫である。

定住地を持たずに放浪するファーンら「ノマド」の生き方は、一面では資本主義帝国アメリカからはじき出された人々の否応ない適応行動であり、劇中で容赦なく描かれる

生理現象(「大型の車に乗っている人はこれより大きめのバケツを使うのがいいでしょう」)や肉体労働の過酷さは放浪生活が必要以上に美化することはない。

ファーンの旅が雪の吹きさらす冬に始まるのは、『イージー★ライダー』の出発点が日の降りそそぐ暖かなカリフォルニアであることは対照的である。

だが、どんな生活にも美しさや喜びを見出さずにおれないのが人間である。相互扶助の必要性に裏打ちされたノマドの交流は素朴な善意に満ちて

おり、広大なアメリカの自然には都市生活の失った牧歌性がある。物質的な豊かさを離れたノマドが禅的な思想に行きつくのは自然な流れであらう。

作品のラストでファーンは「house」に定住する機会を自発的に放棄し、無人の故郷エンパイアを訪れる。

炭鉱が閉鎖し、街が荒地となり、夫が死んだ後も、庭から見える光景は彼女にとつての「home」であり続けた。走り去っていくバンが彼女の新たな「home」に行きつくのかは不明である。

人生100年時代の「プラス年金」

自営業・フリーランスのみなにプラス!

わたしも入っています。後者

日本弁護士国民年金基金

03-3581-3739

http://www.bknk.or.jp/

の高さでは他に類を見ない会であり、来年以降も盛況となることだろう。(会員 松延 成雄)

編集後記

5班体制の編集委員会では5か月に1回、編集・校正作業の担当が回ってきます。

見えないウイルスに恐る恐る作業をした昨年4月号にはじまり、板に付いていないWEB会議で余裕のなかった昨年9月号など。

コロナ禍の下、関わった各号に思い出があります。

- デスク 早川 和孝
- 記者 田淵 大輔
- 高橋 健二
- 西 雄一郎
- 中島 慶子
- 小川 友深
- 菅沼 大

下呂温泉観光を楽しむ筆者

前列左端が森下九段、女性が鈴木女流三段、全体の右端が島九段